

**令和7年度先端技術産学連携創出支援事業に関する委託業務（イノベーション創出人材育成事業）にかかる提案競技
質疑への回答**

質疑 番号	内容	回答
①	<p>・仕様書 3事業内容（1）参加者の募集時の県庁HPの利用について WEBサイトを活用し、参加者を募集することになっているが、その際に県庁HPを活用することが推奨されている。具体的には、受託者側で、県庁HPに掲載する原稿を作成し、貴県にて内容の確認を受け、問題なければ、その原稿を貴県先端技術挑戦課（もしくはHP所管部署）に提出し、1, 2営業日後には、県庁HPに掲載される、ということでしょうか。 受託者側で、貴県HPに掲載するために何か特別なシステムを準備する必要があるか（webサイト構築に詳しい専門事業者の参画を必要とするかどうかという意味の質問です）。</p>	<p>提案者側にHP制作の合理的経費の計上を期待することから、県庁HPの活用を推奨しており、提案者側HPでの募集を妨げるものではありません。HPの原稿は、いずれの場合でも県と協議の上、決定し、掲載できればと思います。（県庁HPは原稿確認後、当日での掲載も可能です。） なお、提案者側のHPで掲載を行う場合でも、多角的な広報の実施に向け、提案者側のHPと併せて県庁HPでも掲載を考えております。 また、県庁HPの掲載に当たっては、受託者側で特別なシステムは不要です。一方、県庁のシステム（HP、申請システム等）を活用した募集の場合、申請者情報等の管理者権限を提案者側に付与することが出来ないため、参加者募集から集計等の手続きを含め、合理的な方法をご提案ください。</p>
②	<p>・仕様書 3事業内容（6）スケジュールの中の記述について 県内企業は3～5社程度を選定するとの記述があるが、1社あたりの参加人数は、1名を想定しているのか、複数名の場合は、何名程度を想定しているのか。学生は15名～30名という記載があるため、企業側の参加人数も同程度との想定なのか。</p>	<p>県内企業の参加人数は複数（2名～4名程度）を想定しています。</p>

<p>③</p>	<p>・様式5 事業費積算書の会場費について 会場はレンブラントホテルを予定と記載されているが、同ホテルでは、複数回の講座以外にも、2泊3日の合宿を実施することが見込まれている。その場合は、会議室利用に加えて、朝・昼・夕食、宿泊費（参加者分）が発生すると想定されるが、それらは、参加者負担が原則なのか、受託事業者の負担となるのか。 また、学生に対しては、会場までの交通費を受託事業者側で負担し、参加のハードルを下げることも想定されるが、それに対する見解を示してもらえるようであれば、お願いしたい。</p>	<p>レンブラントホテルの記載はあくまで例のため、必ず同ホテルで実施する必要はございません。企業参加者側は大分市内や別府市内で実施する場合、宿泊しない場合も想定されることから、本事業の効果を向上させるために、上記の市以外で実施することを妨げるものではございません。 参考（県の宿泊施設） https://www.oita-sporttourism.jp/accommodations/ 宿泊施設を探す > 詳細条件から探す+ 会議室の有無（「あり」を選択） > 条件から絞る 交通費・宿泊費（食事代除く）の経費は、企業側は参加者負担、学生側は受託者負担を想定しています。なお、合宿時の食事代は、両者、実費負担での検討もしておりますので、県と協議の上、決定できればと考えております。</p>
----------	--	---